# 外国人おもてなし大作戦 in 奄美

## 産業観光・大島紬工場編

## 研修テキスト

# レッスン①　お客様をお迎えして・・・

## ● 見学や体験メニューの説明ツールを準備する

- □ 工場見学の所要時間、料金、内容などの説明が必要
- □ 外国語表示のツールを準備しておけば、「これを読んでください」でＯＫ！
- □ チラシなどにも活用できる

大島紬村　Oshima Tsumugimura

この施設は奄美大島の伝統的な織物「本場奄美大島紬」の製造工房です。
Welcome to a traditional textile studio "Honba Amami Oshima Tsumugi".

ここでは大島紬の製造工程の見学や、職人技の体験ができます。
Here, you can enjoy the Oshima Tsumugi manufacturing process and make the cloth by yourself!

| 大島紬の生産工程見学　Oshima Tsumugi production process tour | | |
|---|---|---|
| 入場料 Entrance fee | 大人 500円　Adult 500 Yen | 所要時間：約25分 Time required:About 25 minutes |
| | 子供 250円　Child 250 Yen | 職人たちが案内します Craftsmen will guide around the factory. |
| | 20人以上の団体割引あります　Discounts apply for a group of 20 or more. | |
| 営業時間 Business hours | 営業時間：9：00~17：00 最終受付は午後４時半までです | Business hours : 9am-5pm. The final entry is until 4:30 pm. |

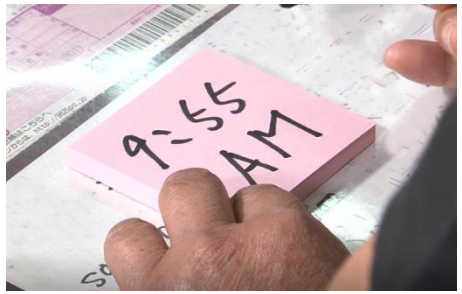
| 染色体験（所要時間：約1時間半～２時間） Dyeing (1 hour 30 minutes to 2 hours) | | |
|---|---|---|
| 泥染め Mud dyeing 藍染め Indigo dyeing ウコン染め Curcuma dyeing | ハンカチ handkerchief | ￥1,080-￥2,160 |
| | Ｔシャツ T-shirt | ￥1,620-￥3,240 |
| ほかの布製品の染色もできます。 You can dye other fabric products as well. | | |

| 機織り体験（所要時間：約1時間） Weaving (Time required : About 1 hour) | |
|---|---|
| 体験料　￥1,080 Fee 1,080 Yen | 織った布を持ち帰る場合は別途料金 You can take your woven cloth back! (with an additional fee). |

| 大島紬着付け体験（所要時間：約30分～１時間） Wearing an Oshima Tsumugi (About 30 minutes - 1 hour) | |
|---|---|
| 体験料　￥3,240 Fee 3,240 Yen | あらかじめご予約していただくのをおすすめしております。 We recommend you to make a reservation in advance. |

ツール例（大島紬村ご案内例）☞

# ● 集合、開始時間などは正確に伝える




## 「メモ」で伝える

- □ 「メモ」に時間を書いて、必ずこの時間に集合してね！と言って渡せば、時間を守らないなどのトラブルを防げます
- □ 時間は、ＡＭ、ＰＭで表示
- □ ５分前に集合時間を設定しておくのもよい

**※時間の表示、言い方**

表示……ＡＭ、ＰＭの12時間表示がよい（ＡＭ、ＰＭは数字の後ろに入れる）

言い方…９：５５ＡＭ　ナイン フィフティファイブ エーエム

２：３０ＰＭ　トゥー　サーティ　ピーエム

または　ハーフ　パストトゥー　ピーエム

# レッスン②　見学を楽しんでいただく

## ● 工程等の内容がわかるよう、「説明ツール」を準備

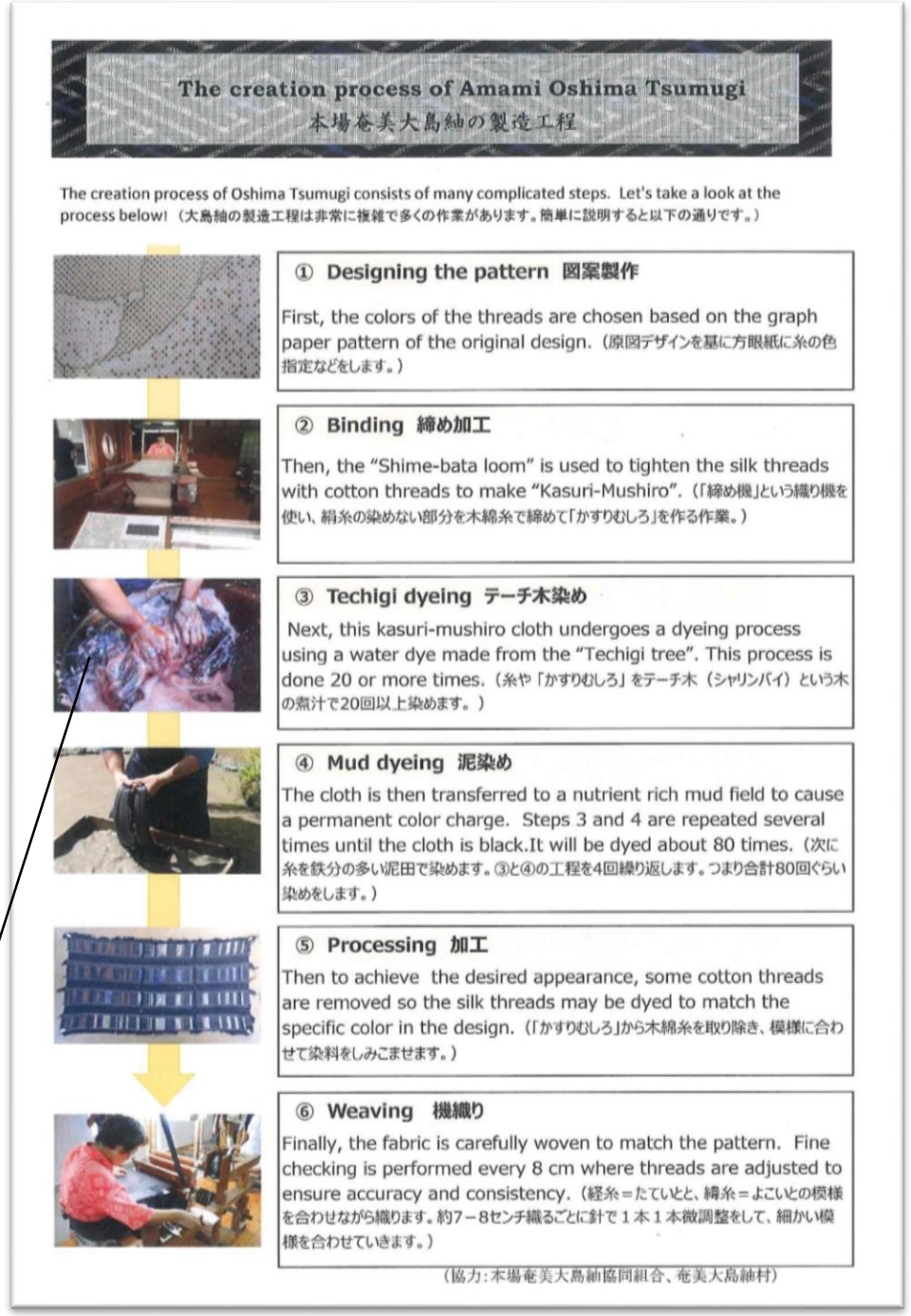
**興味を持って見学を楽しんでいただくための準備**

- □ ガイドすべき内容（見学の説明）は、**お伝えする工夫を行う**こと
- □ 曖昧にせず、質問を理解するために、**ゆっくり話してもらう**こと
- □ **よくある質問の「答え」を準備**しておくこと

# 外国語の説明ツールを準備する

- 見学の内容を理解していただくことが必要
- 外国語の「説明ツール」を準備し、これを見て見学していただく。
- 説明ツールと見学場所は、番号を用いてマッチさせる

ツールと見学場所を
番号でマッチさせる



## The creation process of Amami Oshima Tsumugi
本場奄美大島紬の製造工程

The creation process of Oshima Tsumugi consists of many complicated steps. Let's take a look at the process below!（大島紬の製造工程は非常に複雑で多くの作業があります。簡単に説明すると以下の通りです。）

**① Designing the pattern 図案製作**

First, the colors of the threads are chosen based on the graph paper pattern of the original design.（原図デザインを基に方眼紙に糸の色指定などをします。）

**② Binding 締め加工**

Then, the "Shime-bata loom" is used to tighten the silk threads with cotton threads to make "Kasuri-Mushiro".（「締め機」という織り機を使い、絹糸の染めない部分を木綿糸で締めて「かすりむしろ」を作る作業。）

**③ Techigi dyeing テーチ木染め**

Next, this kasuri-mushiro cloth undergoes a dyeing process using a water dye made from the "Techigi tree". This process is done 20 or more times.（糸や「かすりむしろ」をテーチ木（シャリンバイ）という木の煮汁で20回以上染めます。）

**④ Mud dyeing 泥染め**

The cloth is then transferred to a nutrient rich mud field to cause a permanent color charge. Steps 3 and 4 are repeated several times until the cloth is black.It will be dyed about 80 times.（次に糸を鉄分の多い泥田で染めます。③と④の工程を4回繰り返します。つまり合計80回ぐらい染めをします。）

**⑤ Processing 加工**

Then to achieve the desired appearance, some cotton threads are removed so the silk threads may be dyed to match the specific color in the design.（「かすりむしろ」から木綿糸を取り除き、模様に合わせて染料をしみこませます。）

**⑥ Weaving 機織り**

Finally, the fabric is carefully woven to match the pattern. Fine checking is performed every 8 cm where threads are adjusted to ensure accuracy and consistency.（経糸＝たていと、緯糸＝よこいとの模様を合わせながら織ります。約7－8センチ織るごとに針で１本１本微調整をして、細かい模様を合わせていきます。）

（協力：本場奄美大島紬協同組合、奄美大島紬村）

# 「想定問答集」を準備する

- 見学時に、よく聞かれる質問などは、「想定問答集」を準備し、簡単に受け答えできるようにしておく

**How long does it take to complete one roll of Oshima Tsumugi fabric?**
（大島紬の反物を作るのにどれくらいの時間がかかりますか？）

**It takes six months to a year or more to make it.**
（半年から１年以上かかります）

# ● 表示案内も外国語や記号でわかりやすく

## 説明板の外国語表記

- □ 展示につけられている説明板は、何が書いてあるかを知りたい
- □ せめて英語表記だけでもしておくことが必要

## わかりやすく禁止事項を表示

- □ 禁止事項は、図記号などで誰にでもわかるように表示する
- □ ただし、掲示物を貼りすぎると、伝えるべきことが伝わらない

**※図記号の活用（ピクトグラム）**
図記号であれば、誰もが理解できます。よく使う図記号は、本サイトにお助けツールとしてアップしてあります。ダウンロードして活用してください。

立入禁止
No admittance

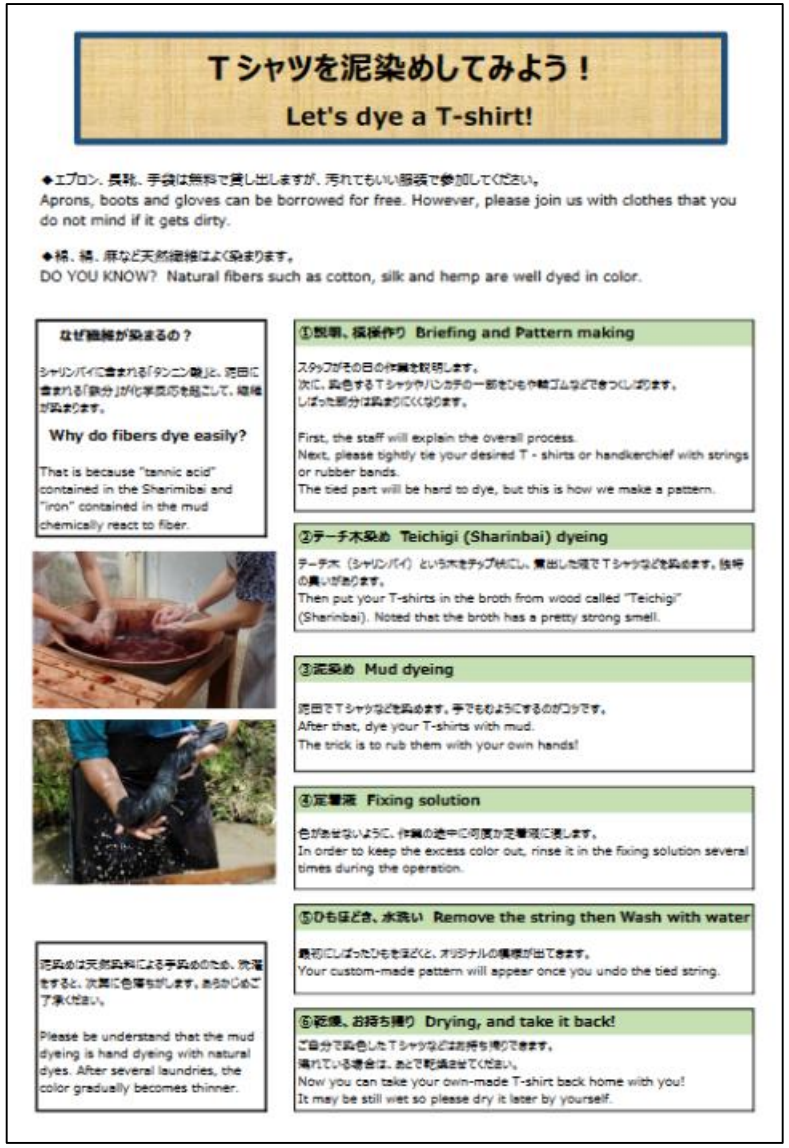
# レッスン③　体験を楽しんでいただく

## ● 体験の工程の説明ツールを準備

- □ 体験の内容を理解していただくことが必要
- □ 外国語の「説明ツール」を準備し、これを見て体験をしていただく。

**We will start the second process.**
（２番目の作業を始めましょう）

**OK!!**



Ｔシャツを泥染めしてみよう！
Let's dye a T-shirt!

◆エプロン、長靴、手袋は無料で貸し出しますが、汚れてもいい服装で参加してください。
Aprons, boots and gloves can be borrowed for free. However, please join us with clothes that you do not mind if it gets dirty.

◆綿、絹、麻など天然繊維はよく染まります。
DO YOU KNOW? Natural fibers such as cotton, silk and hemp are well dyed in color.

なぜ繊維が染まるの？

シャリンバイに含まれる「タンニン酸」と、泥田に含まれる「鉄分」が化学反応を起こして、繊維が染まります。

Why do fibers dye easily?

That is because "tannic acid" contained in the Sharimibai and "iron" contained in the mud chemically react to fiber.

①説明、模様作り Briefing and Pattern making

スタッフがその日の作業を説明します。
次に、染色するＴシャツやハンカチの一部をひもや輪ゴムなどできつくしばります。
しばった部分は染まりにくくなります。

First, the staff will explain the overall process.
Next, please tightly tie your desired T - shirts or handkerchief with strings or rubber bands.
The tied part will be hard to dye, but this is how we make a pattern.

②テーチ木染め Teichigi (Sharinbai) dyeing

テーチ木（シャリンバイ）という木をチップ状にし、煮出した液でＴシャツなどを染めます。独特の臭いがあります。
Then put your T-shirts in the broth from wood called "Teichigi" (Sharinbai). Noted that the broth has a pretty strong smell.

③泥染め Mud dyeing

泥田でＴシャツなどを染めます。手でもむようにするのがコツです。
After that, dye your T-shirts with mud.
The trick is to rub them with your own hands!

④定着液 Fixing solution

色がおちないように、作業の途中に何度か定着液に浸します。
In order to keep the excess color out, rinse it in the fixing solution several times during the operation.

⑤ひもほどき、水洗い Remove the string then Wash with water

最初にしばったひもをほどくと、オリジナルの模様が出てきます。
Your custom-made pattern will appear once you undo the tied string.

⑥乾燥、お持ち帰り Drying, and take it back!

ご自分で染色したＴシャツなどはお持ち帰りできます。
濡れている場合は、あとで乾燥させてください。
Now you can take your own-made T-shirt back home with you!
It may be still wet so please dry it later by yourself.

泥染めは天然染料による手染めのため、洗濯をすると、次第に色薄ちがします。あらかじめご了承ください。

Please be understand that the mud dyeing is hand dyeing with natural dyes. After several laundries, the color gradually becomes thinner.

ツール例（大島紬村ご案内例）☞

# レッスン④　売店で

## ● 「奄美大島紬らしさ」を持ち帰っていただく

- 柄の説明、品物の使い方などを伝えることが重要
- 「ぜひおすすめですよ」と買っていただきましょう

## ● 数字はレジなどの「表示を見せる」

- 料金の数字を外国語で伝えるのは難しい
- レジや伝票、レシートなどを見せて、確認する。

## ● クレジットカード決済の導入を進める

- クレジットカード決済対応の準備が重要
- 対応できない場合には、「日本円しか使えません」ということをお伝えしておく

# その他として

## ● 免税店になろう！

- 外国人が買いたくなる環境づくりをすることが重要
- 免税店となるためには許可申請が必要であるが、商店街単位などで許可を受けるなどの工夫もある。

Japan.
Tax-free
Shop

**※免税店事業者になろう！**

免税店となるためには、許可申請が必要です。一店舗での申請が難しいようでしたら、商店街単位で許可を受けるなどの工夫も可能です。

観光庁「免税店事業者になろう！」
http://www.mlit.go.jp/kankocho/tax-free/index.html

# ● 気持ちよくトイレを使っていただくために

- ◻ 生活習慣の違いから、トイレを汚してしまう問題もある。
- ◻ トイレの使い方ツールを準備し、トラブルを避けましょう。
- ◻ 「トイレ（トイレット）」は、便器そのものを指すので、「レストルーム」という表現を覚えよう！

ツール例☞

## ● 無料Wi-Fiの積極的な導入を！

- 無料Wi-Fiは、観光客にとって「立ち寄り先を選ぶ」重要なポイント。
- 積極的な導入を図って、島の情報発信スポットになろう！

## ● お店の魅力情報を積極的に発信してもらう

- 母国に情報を発信してもらうために、「写真を撮りましょうか？」「SNSに写真を載せてね」などと積極的に声をかけよう！